



広報

ふだい

「あ〜、ソフトガとけるよ〜」

8月3日、普代児童館(高屋敷眞作館長、園児55人)のうめ組さん16人は、お散歩で普代駅に立ち寄り、ソフトクリームを食べました。暑さで溶けそうになるソフトクリームをこぼさないようにうまく食べているのは赤坂菊乃ちゃん(5歳)。

主な内容	教えてアース君「地域情報通信基盤整備事業」のこと	2~5	みんなのひろば	10~11
	村の話題、シリーズねんきん	6~7	議会だよりNo.112	12~17
	スポーツ情報	8~9	声・お便り、イラスト展、本はともだち	18~19



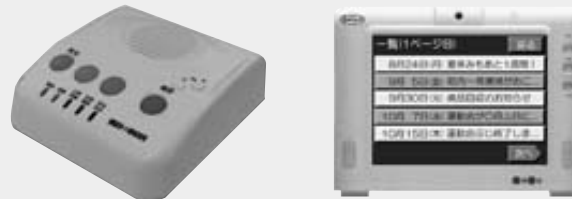
村から配布された「普代村地域情報通信基盤整備工事のお知らせとお願い」を見る安西さん(左)とイワさん

村で進めている「普代村地域情報通信基盤整備事業」の工事がいよいよ始まります。村は7月30日に「普代村地域情報通信基盤整備工事のお知らせとお願い」というチラシを行政連絡員さんを通じて村内全世帯に配布しました。今回は、この内容を詳しく知りたいというイワさんと西田イワさん(75=上区)と、いとこの安西さんこと安西ミサヲさん(76=同)に協力していただき、村のことなら何でも知っている『アース君』に内容を聞いてもらうという設定で、同事業の内容などをお知らせします。

「告知端末」の設置にご協力ください

イワさん お前さんが、アース君でござんすかあ。
アース君 はい、「地球村ふだいの」ことなら何でも聞いてくださるよ。
イワさん 「普代村地域情報通信基盤整備工事」のことですわ。これは役場と皆さんの自宅をつなぐ無線ネットワークを村内の全域に整備する工事のことですわ。
村では今後、このネットワークを

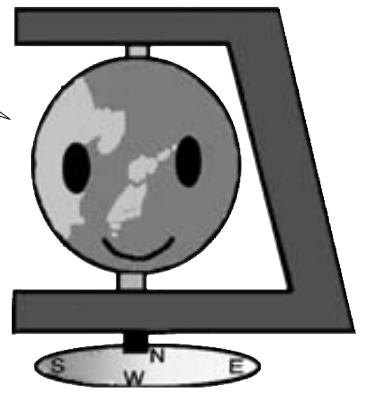
音声用の告知端末 文字用の告知端末



今回、皆さんの自宅に無料で配布されるのは上の2台。音声用の告知端末の大きさは縦18センチ、横17センチ、高さ7.5センチ。文字用はそれより大きめです

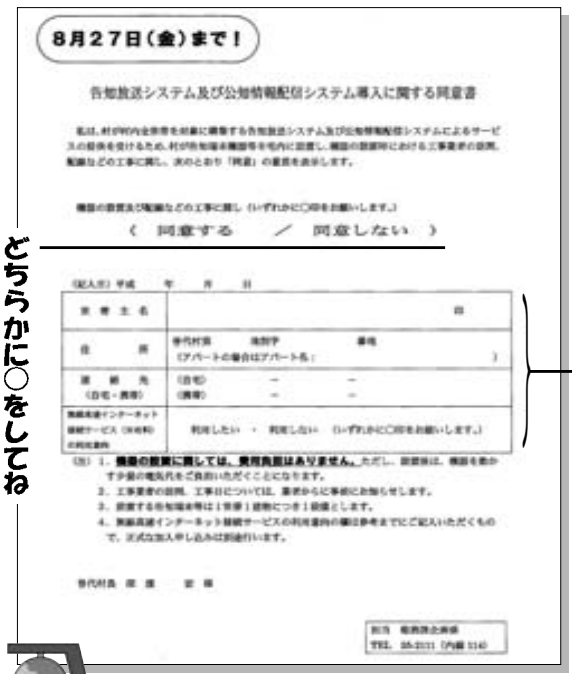


ほくの名前は「アース君」。地球村・ふだいのことなら何でも知っているよ。



教えてアース君

「地域情報通信基盤整備事業」のこと



同意書は8月27日までに行政連絡員さんか役場総務課に出してください

「同意書は8/27までにお願いします」

イワさん あ、お前の紙(上)同意書さ、〇を付けて役場に出すのよ。アース君 はい、告知端末を付けるには、家の外にアンテナを付けたり、家の中におじゃまして配線したりするので、皆さんから「同意する」という紙をもらわないと工事が進まないんです。まだ、出していない人は、8月27日まで、それぞれの地区の行政連絡員さんか役場総務課に出すようにお願いします。

イワさん 27日まで、紙を出せばよのよござんすかあ。無料だから付けてくださいな。ア、ハ、ハ、ハ…。(笑)

使って、皆さんにいろいろな情報をお届けして頂く予定です。ただし、村からの情報を受け取るには、「告知端末」(上図)という機械を設置していただく必要があります。皆さんにご協力をお願いします。

暮らしに役立つ情報を無料で配信します

イワさん 「告知端末」ずーのを付ければ、なじみよくなよござんすかあ。アース君 例えば「ママが来ました」とか「ウニの口開けです」といった放送や災害時の緊急放送などが、音声用の告知端末を設置することで家

せやイベント情報など、音声だけでは伝えきれない情報も目で見ながら確認できるので、とっても便利になりますよ。

アース君 そのほかにも、音声用の告知端末を皆さんのご家庭にある電話機と接続すると、告知端末を付けた家庭同士での通話が無料になるという特典もあります。

イワさん それはただでやってくださいな。アース君 はい、告知端末は全世帯に無料で設置します。情報料も無料です。ただし、設置後は電気代月100円程度を負担してもらいます。

おらあ、あつて行きたくないが、あべま。ひとり行きたくないが、すかだがない。ほんだう、散歩かだかたに行へが。

と2人はアース君に会いに、役場に行くことになりました…。



ある暑い日の午後、役場からのチラシを見て、イワさんと安西さんが何やら話しています…。

村全域でインターネットが 利用できますよー!

アース君に説明を聞き、「役場の放送がすっかり聞こえんようになんが、よがった、よがった」と2台の告知端末を付けることにしたイワさん。インターネットはどうする?



やっぱり、アース君さ、聞いてよがったなあ。



ほんとだなあ。やっぱりわがんなら、聞くべきだなあ。



よがった、よがった。忘れないで付けてくれたさんせえ。



ほに、役場のチラシさあ何だかインターネットのサービスがあんとかんとか書いてあったが、なじょうなもんだってやあ。

と2人は次の質問に…

教えてアース君

「地域情報通信基盤整備事業」のこと



パソコンがあれば 高速インターネットも

イワさん あんなんすー。役場からきたチラシ書いてあったインターネットのサービスーのは、なじょうなもんでござんすべえ?

アース君 まず、この「無線高速インターネット接続サービス」を受けるには「パソコン」が必要なんです。パソコンがないお宅は購入しないとこのサービスを受けることができないんです。

現在、村でインターネットを使っている人は、NTTの電話回線を使っていますが、そこから距離が遠くなればなるほど、使い勝手が悪くなります。これを「情報の格差」といいます。これは都市部と田舎も同じことで、この「情報格差」をなくそうと国で進めている事業を、今回、村が手掛けているんですよ。前段で話した通り、今回、無線ネットワークを村内の全域に整備する



役場のパソコンでインターネットを見る安西さん(左)とイワさん。インターネットでは食料や衣類、電化製品、家や車なども買うことができます。一般家庭のほか公共施設や企業などで使われ、日本での普及率は約9千万人で75%。今やインターネットは日本経済には欠かせないものになっているんですよ

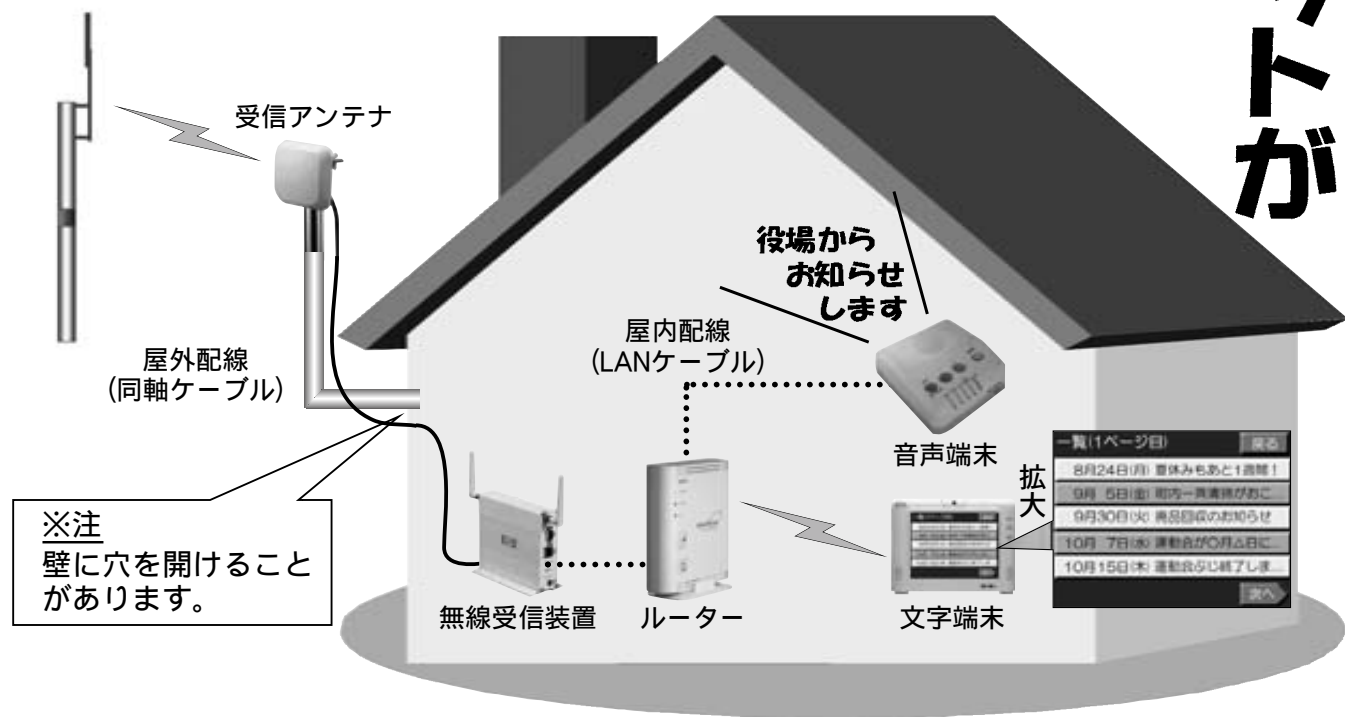
ので工事が完成すると、村全域で快適にインターネットが利用できるようになります。このシステムを利用したサービスが「無線高速インターネット接続サービス」です。安西さん おらがどこにせよ、ここすむすがすがいかなんす。ほんでも格差がなげなんすーごとは、よいことだんだがなんす。イワさん ほんどだなあ。

サービスの利用には 費用がかかります

アース君 ただし、この「無線高速インターネット接続サービス」は、有料のサービスなので皆さんの負担が出てきます。初期費用として84

■告知端末の設置工事のイメージ

無線アクセスポイント



今回の宅内工事は、①電波を受信するアンテナを取り付ける工事と②放送などを聞いたり、文字で確認できる告知端末を取り付ける工事の2つの工事があります。10月の上旬ごろから工事業者が、設置場所などの確認のため、皆さんのお宅におじゃまする予定です

10月上旬には業者が おじゃまします

00円、月の利用料は3675円からになります。皆さんにお届けした「告知放送システム及び告知情報配信システム導入に関する同意書」(3ページ掲載)に「無線高速インターネット接続サービス」(※有料)の利用意向」という欄があります。「利用したい」「利用しない」のどちらかに○をお願いします。正式なインターネットの利用申し込みは、また後で取りまします。

イワさん ほんどら、告知端末サービスの工事はいつごろやんのーアース君 現在、無線のシステムを動かすために、工事業者が村内の約55カ所に受信機が付く柱を建てる準備をしています。10月上旬には工事業者が皆さんのお宅におじゃまし、アンテナを付ける場所を確かめたりして、それから工事に入ります。アース君 今後の予定は、10月以降に「高速無線インターネットに関する住民説明会」を開く予定です。分からないことがありましたら、役場総務課(☎35-2111)にご連絡ください。イワさん ほんどら10月に入れば、何があどがあんだあなんす。

詐欺にご注意を!

上記記事に伴う各世帯の金銭的なご負担はありません。身に覚えのない代金の請求や、疑わしい工事の勧誘を受けた場合は、すぐに支払わず警察、または役場へ連絡してください。■役場総務課(☎35-2111) ■久慈警察所普代駐在所(☎35-2110)

イワさん、安西さん、ご協力ありがとうございました。今回、今回の事業で各家庭に告知端末が設置され、課題が解消されますし、インターネットの環境が整備されることで、村内の若い人から高齢者までインターネットを楽しむことができます。さらには、さまざまな村の情報発信することもできますし、アイデアさえあれば、村おこしにもつながります。無線でつなぐ「普代村地域情報通信基盤整備事業」。安心で、活力ある村づくりの夢が広がります。



第1分団、4位と健闘

第37回財団法人岩手県消防協議会久慈地区支部消防操法競技会が7月4日、野田村の野田港で行われ、村消防団1分団第1部がポンプ車の部で4位入賞と健闘しました。(写真)得点では3位と同率でしたが、惜しくもタイムで破れ表彰台を逃しました。

久々の上位入賞に消防関係者は「再来年は普代が開催地なので今度こそは上位入賞を」と燃えていました。



平和願い 冥福祈る

村戦没者追悼平和祈願祭が8月3日、旭日区村英霊塔の前で行われ、参列した遺族や普代児童館の園児ら約100人が不戦と平和を誓いました。

式では村遺族会の中野ミヨ会長が「私たち遺族も高齢となり残り少ない人生となりましたが、戦争の悲惨さ平和の尊さをこれからも語り継ぎます」と追悼の言葉を述べました。引き続き、参列者や園児らが焼香し(写真)犠牲者の冥福を祈りました。

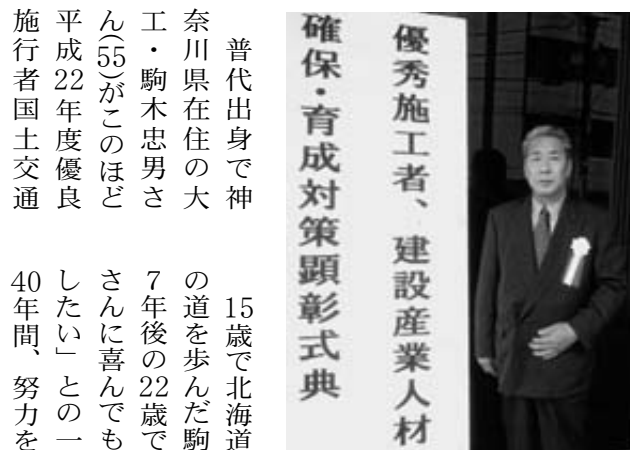


中学生らが清掃活動

旭日区の老人クラブと中学生、父母ら約30人が7月27日、普代浜で清掃活動をしました。(写真)

同活動は今年で9年目。参加者は暑い中、木くずなどを拾い集め約2時間汗を流しました。作業終了後は自然休養村管理センターで“社会を明るくする運動”非行防止のビデオ鑑賞し、意見を交え昼食会を行いました。

駒木さん、国土交通大臣顕彰 大工の道40年、努力実る



優秀施工者、建設産業人材
確保・育成対策顕彰式典

受賞式での駒木さん(本人提供)

大臣顕彰を受賞しました。同顕彰は建設産業で特に優れた技能・技術を持ち、後進の指導・育成などに多大な貢献をしている建設技能者に贈

られる栄えある賞。駒木さんは現在、株式会社澤口工務店で頑張っています。

普代出身で神奈川県在住の大工・駒木忠男さん(55)がこのほど平成22年度優良施行者国土交通大臣顕彰を受賞しました。同顕彰は建設産業で特に優れた技能・技術を持ち、後進の指導・育成などに多大な貢献をしている建設技能者に贈られる栄えある賞。駒木さんは現在、株式会社澤口工務店で頑張っています。

任期は平成22年7月17日から同24年7月16日までの2年間です。藤島さんは「皆さんが安心して生活ができるよう、微力ながら頑張ります」と抱負を述べていました。



藤島拓朗さん

普代福祉会 理事長に藤島さん
社会福祉法人普代福祉会の野崎幸太郎理事長(88)中央区の退任に伴い、7月17日付で緑区の藤島拓朗さん(65)が就任しました。

「早急に、お願いします！」 県に重点事項10項目を要望



要望の重要性と県の支援を訴える深渡村長(中央)

村と村議会は7月21日、役場で県に対する平成22年度の重点事項要望をし、深渡宏村長が県北振興局の東大野潤一局長に要望書を手渡しました。

改良促進⑥同路線の一部路線変更⑦一般県道普代小屋瀬線の改良継続⑧二級河川普代川・茂市川及び普代川河口の整備⑨主要地方道岩泉平井賀岸北山崎自然遊歩道の早期災害復旧

力や支援を強く訴えました。要望は次の10項目です。
①県営造成農業用ダム管理費の助成②太田名部漁港用地施設の利用計画の検討③「スイクダムシ」の生態の解明及び防除策④三陸北縦貫道路普代バイパスの早期完成⑤主要地方道岩泉平井賀岸線



元気に100歳を迎えた太田さん

太田名部の太田トクさんが7月25日、100歳の誕生日を迎えました。深渡宏村長や親族らが自宅を訪れて長寿を

太田トクさん100歳に 親族に囲まれ、長寿に感謝

祝いました。家族が見守る中、深渡村長からお祝いの色紙などを手渡され、笑顔を見せた太田さんは「どうも、どうも」と手を合わせて喜んでいました。太田さんは明治43(1910)年7月25日生まれで、野田村下安家の出身。漁師をしていた故菊太郎さんとの間に子ども8人を設け、孫30人、ひ孫52人、やしゃご33人の計123人に恵まれました。

三船体指、功労表彰 18年間、スポーツ振興に尽力



三船隆久さん

村体育指導委員の三船隆久さん(58)中央区)が、このほど平

賞しました。三船さんは平成4年5月から現在までの18年にわたり、村体育指導委員としてスポーツ振興に寄与。その間、同16年には村体育指導委員協議会長、久慈地区体育指導委員協議会理事を務めました。7月9日奥州市文化会館で行われた平成22年度東北地区体育指導委員研修会の席上で三船さんに表彰状が伝達されました。



大切な1票を投じる皆さん=役場村民ホール

選挙の 通常参院選

村の投票率は68・29%

前回(19年)を0・8ポイント下回る



第22回参議院議員の通常選挙が7月11日行われ、村の投票率は岩手県選出議員、比例代表選出議員選挙共に68・29%(男66・48%、女69・99%)で平成19年7月29日に行われた同選挙の岩手県選出議員の69・09%を0・8ポイント下回りました。地区別投票率は、萩牛が86・67%でトップ、続いて芦渡の84・29%、太田名部の82・35%となっています。

県内投票率は60・36%、男61・64%、女59・21%で、平成19年の前回の選挙を3・04ポイント下回りました。村での投票結果は左表1、比例代表での村の党派別得票数は左表2の通りです。当日の有権者数は男1259人、女1343人の計2602人でした。

期日前投票は468人

期日前投票は6月25日から7月10日までの16日間、役場で行われました。以前の不在者投票より手続きが簡単になったことや、当日に仕事がある人、村外に出掛ける人など468人(男211人、女257人)が投票。平成21年の衆議院議員総選挙の527人を59人下回りました。

【表1】 参議院岩手県選出議員選挙の結果

当落	候補者名	党名	普代村	岩手県
	高橋 雪文	自民	834	197,137
当	主浜 了	民主	752	351,545
	伊沢 昌弘	社民	68	54,989
	瀬川 貞清	共産	44	44,771

【表2】 参議院比例代表選出議員選挙の結果

政党などの名称	普代村	岩手県
幸福実現党	3	1,693.767
みんなの党	52	43,442.136
民主党	621	293,985.673
女性党	7	3,559.934
自由民主党	671	149,113.530
新党改革	6	5,890.649
社会民主党	46	39,161.006
たちあがれ日本	4	6,098.818
日本創新党	5	2,033.890
国民新党	33	11,302.611
公明党	189	46,912.884
日本共産党	35	36,262.900

炎暑の浜でスパイク

過去最多の32チームが熱戦



白砂のコートで思いきりプレーをする参加者



焼きうどんやホットドックなどを販売する商工会青年部員

今年で7回目を迎える普代浜ビーチバレーボール大会(同実行委主催)が8月1日、普代浜海水浴場で行われ、灼熱の砂浜で熱戦を繰り広げました。今年はずより9チーム多い過去最多の32チーム約165人が出場。盛岡市や青森県八戸市からも8チームが参加しました。

波の音と軽快な音楽が響く中、選手たちは白い砂浜で思い切りレシーブをしたり、豪快にスパイクを打ち込んだりと、ボールを追って懸命に砂のコートを走り回っていました。会場内では村商工会青年部(熊谷次朗部長、部員8人)がかき氷や焼きうどんなどを販売し、大会を盛り上げてい

ました。青森県八戸市の佐々木祐季さん(24)は「高校のバレー部の仲間同士で参加しています。みんな毎年楽しみにしていて、大会を開いてくれる普代の人に感謝です。今回やつと優勝できてホントうれいす。副賞はバーベキューで赤字が出たので足しにします」と笑顔を見せました。閉会のあいさつで嵯峨政嘉村観光協会長は「若い力で素晴らしい大会になりました」と話していました。3位までの入賞チームは次の通りです。
①がんがんいこうげ(青森県八戸市) ②Canティマポイズ(同弘前市) ③アマチユア無線部(同階上町)

白井が大会2連覇

19回地区対抗ソフトボール大会

第19回9地区対抗260歳ソフトボール大会(村教委主催)が7月25日、北緯四〇度運動公園野球場で行われ、白井チームが決勝で太田名部チームを7-5で下し大会2連覇を達成しました。優勝した白井チームは、1回戦、上区チームを11-0で圧勝。準決勝で黒崎チームを5-1、決勝で太田名部チームを7-5で下し優勝を飾りました。



大会2連覇を飾った白井チーム

優勝はとりもチーム

15回グラウンドゴルフ大会



とりもチームの皆さん

第15回グラウンドゴルフ大会村教委主催が7月4日、北緯四〇度運動公園多目的グラウンドで行われ、とりもチームが優勝カップを手に入れました。

5チーム30人が参加。皆さんはA・Bの計24ホールで和やかな雰囲気の中にも、はつらつとしたプレーを展開しました。団体と個人5位までの結果は次の通りです。※()内は合計打数
◆団体：①とりも(440) ②中央区(446) ③上区A(451) ④上区B(453) ⑤堀内(471) ◆個人：①横田和夫(62) ②長谷金作(62) ③加差野葉子(65) ④下上真利子(65) ⑤加差野喜義(69) || 敬称略 ||

シリーズねんきん

保険料の納付に困ったら

国民年金は、日本国内に住む20歳から60歳未満のすべての人が加入する制度です。しかし、経済的な理由などで保険料を納付することが困難な場合は、申請することで保険料の納付が免除となります。保険料が未納のままだと、老後の年金だけでなく、国民年金加入中に事故などで障害が残った場合に、受給資格があればその障害の程度に応じて支給される「障害基礎年金」などが受けられない場合があります。

「免除制度」は4段階

経済的な理由などで保険料の納付が困難な人は、申請して認められれば免除となります。申請免除には、全額免除(納付なし)、4分の3免除(4分の1納付)、半額免除(半額納付)、4分の1免除(4分の3納付)の4段階の免除があります。申請免除の対象となる人は「申請者本人」、「申請者の配偶者」、

「世帯主」それぞれが前年所得などの定められた基準に該当することが要件となります。例えば、全額免除では、単身世帯で年間所得が57万円以下、4人世帯で162万円以下です。

「若年者納付猶予制度」とは

30歳未満の人に限り利用できる制度です。本人と配偶者の所得が一定以下

(単身の場合57万円、1人扶養で92万円)で、20歳以上30歳未満の人は、申請が認められれば保険料の納付が猶予されます。

「学生納付特例制度」とは

大学、短大、専門学校などに在学する20歳以上の学生が対象で、学生本人の前年所得が118万円以下で、申請すると保険料の納付が猶予されます。

「未納」と「免除」の違い

老齢基礎年金とは保険料を納めた期間(保険料免除期間、厚生年金被保険者期間などを含む)が原則25年以上ある人が65歳になつてから受けられる年金です。

ここで大事なことは、保険料を納めることができないからといってそのまましておく場合と、免除申請をして認められた場合では

老齢基礎年金を受けるための資格期間に大きな違いが出ることです。保険料の納付期間は40年ですが、老齢基礎年金を受けるためには最低25年間の納付が必要です。免除期間は受給資格期間に入りますが、未納期間は入りません。例えば、40年間で20年間納付で、20年間全額免除であった場合は、受給資格期間は40年で、全額免除期間の20年間は年金額に3分の1が反映されます。

一方、20年間納付で20年間未納の場合は、受給資格期間が20年で、すから老齢基礎年金の受給要件(25年以上)を満たしていないため、年金を受けることができません。つまり、20年間収めた保険料が無駄になつてしまいます。

せっかく収めた保険料を無駄にしないためにも、国民年金の納付に困ったら役場住民課年金係(☎35-2113)へお気軽にご相談ください。



年金をもらって元気に過ごすのが一番(昨年の合同敬老会)

おとうさん
おかあさん
あのね... 279



ゆみとくん(左)といっせいくん
(普代児童館さくら組)

● したかみゆみとくん(下上 愉未斗・5歳)から父・益立さん、母・友美子さんへ

パパはあつくてもやねのおしごとしているんだ。がんばっておしごとしてくれてありがとう。パパとあさはやくからクワガタさがしをして、たのしかったなあ。ママのつくるハンバーグやスパゲティ、おこのみやきはすごくおいしいよ。おかわりしてたべておおきくなったんだ。ありがとう! またこどものくににいこうね。

● やちいっせいくん(谷地一星・5歳)から父・栄二さん、母・美由紀さんへ

おぼんにかえってくるおとうさんと、サッカーやトランプをやるのがたのしみだなあ。おしごとがんばってね。おかあさん、いつもプールにつれてってくれてありがとう。クローラで10メートルおよげるようになったよ。今度、しんきゅうできたらいいな。おてつだいもプールもがんばるから、みんなでディズニールンドにいこうね!

「太鼓が好きでさあ」



横田 和夫さん(芦渡・72歳)

おとうさん
おかあさん
あのね... 279

《335》

★: 昭和25年ごろ、私は太鼓を持っていないため、18歳のカンをたぐいで盆踊りをやっています。あ。お盆になれば萩牛に行ったり、田代(田野畑村)に行つて太鼓を借りてたぐいしました。それくらい好きだったんです。★: 今はふだい盆踊り保存会に入つて、普代児童館だの、うねとり荘も行つたりしてます。10月には二戸市にも行つてただぐ予定です。太鼓のほがにはゲートボール、グラウンドゴルフもやっています。

MY FRIEND Vol.39

友達の友達は...みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。今月は旭日区の長澤邦寿さん(36)家族です。



左から邦寿さん本人、奥さんの美樹さん(33)、手前が長男の文旺君(5)

『家族との時間、大切にしたい』

実家の自動車整備工場で整備士をしている長澤邦寿さん。北海道の自動車短大を卒業して札幌や盛岡で働いた後、24歳のときに実家を継ぐため、普代に戻つて来ました。奥さんの美樹さんとは友達の紹介で知り合い、平成16年に結婚。その後、長男の文旺君が生まれ家族が増えました。

「家族と一緒にいる時間が一番楽しいです」と話す邦寿さんと美樹さん。時間があるときは、文旺君が好きなディズニールンドに行くことが多いです。でも、今の時期、邦寿さんは平日の夜もまつりの山車づくりで忙しい毎日。「去年も毎晩大変そうでしたが、出上がった山車を見たらすごく感動しました」と美樹さん。家業のほか、まつりや商工会青年部の行事、消防...と何かと忙しい毎日の邦寿さんですが、「家族との時間は大切にしたいです」と話しています。最後にメッセージをどうぞ。「車のことなら何でもお任せください! あと、商工会青年部と消防団員も募集しています!」

Q&A...
—時間とお金があったらしてみたいことは。
まずは家族でディズニールンドに行きたいです。
—村へいと言。
若い人たちが住みやすい村になってほしいですね。
—次号には、誰を紹介してくれますか。
中央区の三田地勇治さんです。

文芸の世界

川柳愛好会
7月例会作品

課題 転ぶ・琥珀・多才・やりくり

年重ね些細なことですぐ転ぶ
琥珀から古代のロマン感じます
深渡 汀女
颯爽と多才な方のリズム感
やりくりの組の音母の音
峰はまゆり
琥珀色のように夜空が輝いて
へそくりに戻すやりくり財布から
北野多佳子
琥珀色までは待てない梅酒かな
多才では無いが物見る目が欲しい
裕梨
オットットここで転べばもう立てぬ
五十路過ぎ琥珀の似合う女となり
加差野静浪
パースデー届き琥珀のループタイ
自分には遠い所にある多才

「飲んだら乗るな」
3年 正路 優美さん

カギの回りのグラデーションがうまくできてよかったです。ひらがなの細くなる部分が難しかったです。



「飲酒運転 禁止」
3年 熊谷枝美香さん

立体的に表現することができてよかったです。難しかったところは色の組み合わせや配置です。



「交通ルールを守ろう」
3年 佐々木愛莉香さん

文字をはっきり書くことと、色あらがないように気を付けて描きました。標識の丸がうまくできました。



ぼくとわたしの
作品展の

普代中
ポスター

議会だより

情報通信整備に4億円

補正予算など8議案を可決



村政の諸課題について話し合われた6月定例会

平成22年第6回定例会が6月22日開かれ、本年度の目玉事業となる地域情報通信基盤整備工事4億3659万円の請負契約や一般・2特別会計の補正予算など8議案の審議を行い、すべての議案を可決しました。一般質問には、4人が登壇。上海万博視察の成果や津波避難道などの整備、子宮頸がんワクチン接種への補助、人材育成の充実などについて活発な議論が交わされました。

村情報を告知端末で
全世界帯に無料で設置

▽地域情報通信基盤整備工事の請負契約

無線方式による高速情報通信網を整備し、村情報を自宅で確認できる告知端末(戸別受信機と電子掲示板)や、高速インターネットが利用可能となる地域情報通信基盤整備工事の請負契約を議決しました。契約金額は4億3659万円、請負業者は共同企業体・(株)コスモ通信システムです。

子宮頸がんワクチン
接種委託料に99万円

▽一般会計補正予算

補正額2589万円を増額し、歳入歳出の予算総額を22億4743万3千円にしました。

(5/31) 第5回臨時議会

▽休養施設事業特別会計に2千500万円繰り入れ

第5回臨時議会が5月31日開かれ、平成21年度の一般・特別会計補正予算や村税条例の一部改正の専決処分、

(8/3) 第7回臨時議会

▽道路改良工事など1千300万
第7回臨時議会が8月3日開かれ、平成22年度の一般会計補正予算案を可決し、閉会しました。

同予算は2116万7千円を増額し、歳入歳出の予算総額を22億6860万円にしました。主な歳出は、村道堀内中央線の道路改良工事や村道維持費など1366万円をそれぞれ増額しました。



野田・普代・田野畑の議員らが一堂に会して研修会

「村づくり」に議員の力を

3村研修会で小笠原さんが講演

野田・普代・田野畑各村議会が主催する3村議会議員合同研修会が7月23日、普代村役場3階大会議室で開かれ、岩手日報社取締役論説委員会委員長の小笠原裕さんが「地方の時代と議員の役割」と題して講演しました。

3村の議会議員ら35人が出席。小笠原さんは「これから行政の効率化、一体化を図

らなければならない。それに伴い広域的ないろいろな取り組みの必要性が出てくる」と語りました。

そして、「住民もサービスの提供者となる『新しい公共』の時代。その担い手が議員ではないか。また、小さいからこそできる村づくりがある。議員が率先して頑張ってほしい」とエールを送りました。

主な議会の動き

【4月】

▷3日・村消防団歓送迎会(くろさき荘)▷6日・普代中入学式(普代中)、議会だより編集委員会(役場)▷7日・普代小入学式(普代小)▷15日・村議会全員協議会(役場)▷23日・二十山親方を囲んでの懇親会(久慈市)▷25日・村消防団特別点検(普代中外)▷26日・下閉伊北部地域振興研究協議会(岩泉町)▷30日・村議会全員協議会(役場)

【5月】

▷7日・村老人クラブ連合会定期総会(くろさき荘)▷17~19日・町村議会議長・副議長研修会(東京都)▷20日・三陸地区国道協議会・国道45号岩手整備促進期成同盟会通常総会(宮古市)▷24日・東部町村議会議長会定期総会(山田町)、村社会福祉協議会第1回評議員会(管理センター)▷26日・県町村議会議長会町村議会議員研修会(盛岡市)▷27日・県土整備部関係団体通常総会合同総会(盛岡市)▷28日・三陸北縦貫道路整備促進期成同盟会総会(宮古市)、村議会全員協議会・村議会運営委員会(役場)▷31日・第5回村議会臨時会(役場)

【6月】

▷2日・国道281号整備促進期成同盟会総会・要望(盛岡市)▷3日・(社)岩泉農業振興公社デントコーン栽培に係る現地説明会・懇親会(黒崎)▷4日・八戸・久慈自動車道整備促進期成同盟会定例会総会(八戸市)▷5日・国道281号平庭トンネル早期着工・完成促進住民大会(久慈市)▷13日・陸上自衛隊岩手駐屯地創立53周年記念行事(滝沢村)▷17日・産経常任委員会村内視察(村内)、村議会運営委員会(役場)▷18日・新しい基本計画(素案)に係る地域説明会(久慈市)▷22日・第6回村議会定例会(役場)▷30日・北奥羽開発促進協議会定例会総会(八戸市)

【7月】

▷2日・八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会要望活動(二戸市・宮古市)▷6日・下閉伊北区域農用地総合整備事業促進協議会総会(岩泉町)▷15~16日・町村議会議長会第1回政務調査会・政務調査会研修会(藤沢町)▷20日・海開きに伴う安全祈願(普代浜)▷21日・県に対する市町村要望(役場外)、乾椎茸品評会報告会(くろさき荘)▷23日・岩手北部広域環境組合議員懇談会(二戸市)、野田・普代・田野畑村議会議員三村合同研修会・交流事業(役場外)▷26~27日・町村議会夏季議員大学講座(盛岡市)▷27日・三陸北縦貫道路整備促進期成同盟会要望(宮古市)▷28日・岩手北部広域環境組合議会臨時会(二戸市)▷29日・ふだいまつり実行委員会(役場)



大上 浩史議員

上海万博視察の成果は

特産品の販路拡大へ

深渡 宏村長

■ 岩手県町村会による上海万博視察に村長は参加された。海外研修は村長自身の視野を広め、村行政の発展につながる有意義なものと思う。今回の海外出張の村民へのお土産として、将来の村の方向性はどうかあるべきなのか、感じてきたことについてご報告願う。また、この海外出張の成果を具現化するために、来期の首長選挙に出馬されるのか伺う。

■ 中国は日本にとって一番近い国で、国土は広大で人口も10倍以上、経済発展も急激に進んでいる。上海万博は国を挙げての大事業で、世界各国が注目している事業でもあり、岩手県町村会で企画した経済交流視察に参加した。中国には、いろいろな輸入制限がある中で、昔から続いている乾アワビの輸出や近年はサケも輸出され始めた。農産物ではリンゴやナシが扱われ、近年少量の米も取り引きされている。

■ 私が一番関心を寄せているのはワカメやコンブ、サケな

どの販路拡大の可能性である。村から一手に受け入れられているワカメ加工業者が中国大連市に工場を造り、加工生産に乗り出している。そのほか、ナマコ養殖など、いろいろな養殖に取り組み、安い



村特産品・養殖ワカメの選別作業をする漁業者(太田名部漁港)

栽培されている海は、家庭排水や工場排水、海洋投棄などで汚れている。今一番漁業者が悩まされているエチゼンクラゲの発生、水クラグの発生などは、海洋汚染が原因で発生すると考えられるが、このこ

が、政界も混乱し、社会経済情勢も悪化し回復できない中、また村内各種事業の動向、基幹産業の諸課題など多くの難題が山積している時でもあり、今与えられている職務執行に全力で取り組むことのみ考えているところだ。

いずれ村民の皆様の声をお聞きし、また後援会の皆様とも話し合い、進むべき方向性を出させていた、きたい。

■ 村長が中国に行つて、普代の将来の発展のために導入しなければならぬというのはなかったのか。あつた場合、それをどのように具現化するのか。

賃金での生産が始められている。このことは、国が取り組んでいることでもあるが、日本には企業商社が持ち込み、食の安全、安心とはかけ離れ、安ければ良い主義のみだと感

迎えるよう努力することが役割であり、視察研修の成果につながるものと考ええる。海外出張成果の具現化のために来期の首長選挙への出馬については、今は平成22年度がスタートして3カ月ほどだ

■ 村の観光振興のために役立てたいと思ひ、可能性をいろいろ模索してきた。また、村の基幹産業のワカメやコンブをいかに向こうに売り込んでいるか課題もあつたが、どのように取り組んでいったらいいのかその方向性について、ある程度私なりに見いだせたものがある。実施に向けての検討をさせていた、きたい。



体育館脇に避難する普代中生 (昨年の総合防災訓練)

■ 普代小・中は合同で避難訓練を行い、中学校裏に避難したと聞いた。津波発生時、2波、3波と続く津波が終息するまで、水門の内側は海水と川の水も加わつての浸水が起こる。県土木部では、明治三陸地震津波の規模で、浸水時間を10時間以上と予測している。通学路が浸水する事態に備え、中学校裏から救出するための歩道を整備しておくべきと思うが、いかがか。

■ 過去のデータから見ると、小・中学校は津波浸水区域に入っていない。しかし、その対応は万全にはしておかなければならない。現在は通学路が浸水することを想定した

避難所として、中学校裏を第1避難所に指定し、避難訓練などを行つてきている。想定される避難道は、中学校裏から山すそを北ノ股神社方向へと整備するのが適切なルートと考えるので、具体的な調査をしたい。校舎での待機も考えられることから、物資の供給方法など、あらゆる事態を想定した安全確保のための対応についても検討する。

■ 久慈消防署普代分署の現在地は、村津波ハザードマップの浸水予測区域に入っている。普代分署に備わっている機能は消防、救急、宇宙部水門の開閉など、村民の安全安

心に直結している。普代分署移転の考えはないか。**■** 現在の普代分署は、久慈地区広域消防普代分遣所として昭和51年に建設され、築34年が経過している。同時期に建設された山形分署や野田分署は、ここ数年での新築移転と聞いている。普代分署の存在、備えられた機能・機器は、村民の安全安心を守る上で非常に重要なものとして認識しており、移転などについて担当課に検討を指示している。

現段階では、平成24年度以降の早い時期に、建設場所は、役場庁舎併設か、もう少し高台がいいのかなど、財政計画を含めた検討をしたい。そして、より充実した機能を整備し、村民の期待に応えたい。

■ チリ地震の大津波警報で、多くの村民が寒さの中で、長時間避難した。村津波ハザードマップの第1避難場所の屋内施設は、堀内地区漁村センターとふれあい交流センターのみだ。役場庁舎や管理センター、旧鳥茂渡・黒崎各小、

各地区公民館など利用可能と思われる施設がある。村民の安全確保のため、屋内避難所を増設する考えはないか。また、情報入手のため、屋内避難所すべてにテレビと個別受信機を設置する考えはないか。

■ 第1避難所は、津波の襲来に備え、明治、昭和の2度にわたる津波襲来の実績の上に、今住んでいる場所から最も近くて、安全を確保できる場所を指定している。旧鳥茂渡・黒崎各小については、危険地域からの距離など考えた場合、指定は難しい。長時間避難生活を余儀なくされた場合の臨時使用施設がないのではと考える。役場庁舎、管理センターは、2度の津波の浸水実績範囲にあるので難しい。

緊急時の屋内避難所の必要性は十分理解している。停電時の対応、自主防災組織の設立などの課題解決に取り組んでいく。情報伝達のための機器は本年度、全避難場所に設置する。

中学校裏に避難道を

熊谷 有耕議員

調査し整備したい

深渡 宏村長

熊谷 有耕議員





子宮頸がんワクチン、無料で

藤嶋 利明議員

中学生を対象に実施

深渡 宏村長



中学2、3年女子を対象に子宮頸がんの予防接種が行われます(昨年の普中体育祭)

問 子宮頸がんは自覚症状で見つかることは少なく、検診が非常に大事で、唯一ワクチン接種で予防できるがんとされている。問題は接種料金が高額で、5万円前後の高負担がネックとなっている。ワクチンの効果は7年は確実とされ、20年は効果が持続されるといふ。接種は10代前半の女性が効果的で適齢期とされる。女性が元氣であることは社会と家庭を明るくし、少子化対策にもなる。公費負担で補助をすべきではないか。

村長 子宮頸がんは、乳がんに次いで発症率が高く、20代から30代の女性で急増している。がんの中で唯一ワクチン

で予防できるといわれ、10代前半の性体験前の女性が接種すると、ウイルス感染を70%予防できるとされ、国内でも昨年未から発売されている。村でも本年度から接種したく、今定例会の補正予算に計上した。本年度は中学校2、3年生、22人を対象に実施し、99万円を予算措置している。23年度は中学校1、2年生、31人、24年度以降は、中学校1年生を対象に実施したい。接種は普代診療所に委託し集団接種に近い形で実施する。

問 民営化された新しいくろさき荘がスタートしようとしている。成功を信じ期待しているのみだ。村長は3月の定例

会の所信表明演説で「村から冠婚葬祭の場をなくするわけにはいかない」と述べられている。しかし、民間業者撤退という最悪の事態への対策を今から考えておくべきではないか。

村長 新会社「株式会社くろさき」の設立構成役員に、正式な契約内容などを示させていただいたが、今後の施設の修繕など借主側のリスクが多すぎ、契約内容の見直しを強く要望された。

村はこれまでの話し合いの中でボイラー、電源供給設備など建物に付随する設備は村の修繕義務とするが、それ以外の修繕などは、すべて借主側の責任で行うことで内諾合意を得てきた。村は将来的に財政負担が伴うことを避けるため、今回の要望には応じない考えだ。今後契約不成立も考えられ、民営化は非常に厳しい状況だ。

民営化はされたが、途中撤退という事態も十分ありえるので、施設の営業が止まる期間がないよう新たな借受者を

見つけたり、再び村直営も考えられるし、指定管理方式による受託経営も考えなければならぬ。これらも不可能となった場合、三セク会社や施設の完全閉鎖など再検討が求められる。

問 宮崎県での口蹄疫騒動は終えんに向かうと見られているが、新たに周辺地域に感染拡大した。県でも警戒態勢になったと報道されている。村としても十分な警戒が必要と思うが対策を伺う。

村長 口蹄疫対策として、消毒薬を畜産農家全戸へ配布した。人や車両によるウイルス伝染を防ぐため、厳格な消毒や農場への出入り制限をお願いしている。県北家畜保健衛生所とともに農家座談会も実施している。さらに、啓発パンフレットも配布し、注意を呼び掛けている。毎日、家畜の健康観察を行い、異常があったら、担当獣医師や家畜保健衛生所に連絡することの徹底をお願いしている。

村としても防疫対策の取り組みに、さらに徹底を図る。



1、2歳児の預かり保育が行われている普代児童館内

問 地域活性化の根幹は、充実した人材教育の体制にあると思う。これからは知識と情報の時代といわれている。コンプの消費が落ちているようだが、これは社会構造が変化してきている証しだと思ふ。大量生産・物流が通用しなくなってきた、物流の方法、消費の動向など、知識と情報が経済活動に大きく影響している。

人材教育を充実・育成することが地域活性化につながる。幼児期からの教育体制と継続した人材教育、いわば包括的な人材教育サービスの充実が必要であると考え。「人づくり」という観点から、村長の普代の展望と考えをお示し願う。

村長 人材教育、育成は、地域の活性化に結び付く大変重要なことと認識している。村政運営に当たり、終始一貫してあらゆる分野で、より一層の人材育成に取り組みしてきた。村の総合発展計画でも、「人を育てる、人を活かす」

ことを掲げており、農林漁業などの分野における新しい時代の担い手として、その役割を果たしていただく人材の育成に今まで以上に行政、産業界、教育界など、一丸となり取り組んでいかなければならない。

人材育成のための各種事業の検証を行いながら、また、人材育成は長い期間で効果が発揮されることも考えつつ、着実に幅広い分野での住民の研修の場の確保など、新たな視点での地域に根付いた人づくり体制を築いていかなければならないと考えている。役員職員についても、活性化の手法を学ぶことなど、足腰の

強い職員養成に努めていく。幼児期からの人材教育の体制充実のため、教育委員会とも連携を図り、明日の村づくりのために果敢に挑戦する人材、産業や地域づくりをリードする人材育成のため、各種の政策推進に努力したい。

問 来年4月から新学習指導要領が本格的に始まる。現在は移行期間として一部先行実施しているようだが、学校現場は小中一貫校との取り組みの兼ね合いもあり、順調に準備が進んでいるのか。また、児童館は認定子ども園化に向けて進めているわけだが、認可保育園など進捗状況はどうなっているのか。

教育長 村の小中学校では、新学習指導要領に基づき各学年で指導すべき内容を把握し、確実に指導するなど適切に実施している。ただ、このことで少なからず学校現場と子どもたちへの影響がある。そのため、校内での授業研究会などを通じて先生方の指導力の向上を図ることや、学校と家庭での連携で家庭学習を充実することで、学習内容の理解が図られるよう努力している。

また、学校では小中一貫教育研修会を核に、一貫教育のあり方を検討している。保護者や地域の方々からなる小中一貫教育検討委員会も立ち上げ、検討を重ねている。児童館は増改築工事を実施し、ゼロ歳児用と1、2歳児用の乳児・ほふく室を造った。7月からゼロ歳児の預かり保育を実施する。認定子ども園化に伴う保育所の設置認可については、調理業務の課題があるが、本年度中の認可に向けて努力している。

「人づくり」の展望はいかに

中上 一登議員

育成の政策推進に努力

深渡 宏村長



■次回の9月定例会は、9月15日開会予定です。議会を傍聴してみませんか。

お誕生おめでとう (1人)
 大原慎太郎(英一郎・美緒) 旭日区

ご結婚おめでとう (1組)
 太田 一寿) 太田名部
 宅石奈津美) 久慈市

お悔やみ申し上げます (1人)
 嘉村ミツノ 黒崎 82歳

交通安全 対策情報

- 村内の交通事故《7月》
 人身事故 1件(1件)
 物損事故 3件(19件)
 ※()内は1月からの累計
 飲酒運転検挙者 0人(1人)
 ※()内は8月からの累計
- 救急車の出動回数《7月》5回
- 飲酒運転検挙状況(県交通安全対策協議会調べ)
 県内34市町村中ワースト順位…**8位**
 (6月30日現在)
 県内の検挙者数《6月》37人

人口と世帯 7月末現在

前月比 前年比
 人口 3,097人 (-6) (-46)
 (男) 1,513人 (-2) (-27)
 (女) 1,584人 (-4) (-19)
 世帯 1,120戸 (-1) (+1)

ご存じですか?

女性と親子の相談所開設

宮古人権擁護委員協議会などでは、「女性と親子のためのなんでも相談所」を次の通り開きます。相談は無料で秘密は守られます。あなたの悩み、まずは話してみませんか。
▶日時…8月28日(土) 10:00~15:00
▶場所…宮古合同庁舎4階会議室(宮古市小山田)
▶相談内容…職場や学校でのいじめ、子どもや高齢者への虐待、家庭内暴力、近隣とのトラブル、サラ金問題など
 ※盛岡地方務局宮古支局では毎週水曜日10:00~16:00まで人権擁護委員による常駐相談所も開いています。一人で悩まずご相談を。
▶問い合わせ先…盛岡地方務局宮古支局(☎0193-62-2337)

第34回イーハトーブトライアル大会

8月28日(土) 15:00ごろ~
 会場: 普代浜園地



普代浜で行われた昨年の大会
 今年もトライアルの季節がやってきます。ライダーの華麗なテクニックをご覧ください。

シルバー110番特別相談

岩手県高齢者総合支援センターでは、9月の老人週間に合わせ、日常の困りごとなど電話で相談を受ける「シルバー110番特別相談デー」を次の通り行います。相談は無料で、相談内容は厳守します。
▶日時…9月18日(土) 10:00~15:00
▶内容…法律・医療・税金・年金・介護サービス・認知症などについて弁護士や税理士、医師などの専門家が相談に応じます。
▶電話/フリーダイヤル(通話料無料)
 …0120-84-8584
▶問い合わせ先…岩手県高齢者総合支援センター(☎019-625-0110)

盛岡で新規就農の相談会

岩手県新規就農相談センターなどでは、新たに農業にチャレンジする人への情報提供のため、次の通り新規就農相談会を開きます。入場は無料です。
▶日時…9月5日(日) 11:00~15:00
▶場所…いわて県民情報交流センター「アイーナ」8階 804会議室
▶参加対象者…新規就農・Uターン・農業体験などを希望する人、農業法人への就業・研修を希望している人、農業・農村に興味・関心を持っている人など
▶問い合わせ先…岩手県農林水産部農業普及技術課(☎019-629-5656)、(財)岩手県農業公社(☎019-623-9390)、岩手県農業会議総務経営部(☎019-626-8545)

困りごとありませんか?

久慈市母子寡婦福祉協会では、日常生活での困りごとや悩みなど、弁護士による母子家庭等特別相談事業を次の通り行っています。相談は無料です。
▶日時…9月14日(火) 10:00~15:00、15日(水) 9:30~14:30
▶場所…県北広域振興局(久慈地区合同庁舎)相談室
▶対象…母子家庭の母子、寡婦、父子家庭の父子
▶問い合わせ先…県北広域振興局保健福祉環境部(☎0194-53-4982)または久慈市母子寡婦福祉協会(☎0194-53-2839)

募集しています

求む! 陸・海・空の自衛官

防衛省では、平成22年度の自衛官を下表の通り募集します。

募集種目	応募資格	受付期間
防大生・防医大生	高卒(見込み含む)21歳未満	9/6(月)~10/1(金)
航空学生(海上・航空)	高卒(見込み含む)24歳未満	8/1(日)~9/10(金)
看護学生(陸上)	高卒(見込み含む)24歳未満	9/6(月)~10/1(金)
一般曹候補生	18歳以上27歳未満	8/1(日)~9/10(金)
2等陸・海・空士		

※試験日・試験場所などについては、自衛隊久慈連絡所(☎0194-53-5419)にお問い合わせください。

普代村ふるさと応援基金への寄付状況(8月10日現在)

22年度分 **50,000円** 累計 **1,153,000円**
 36件(村内30件、県内1件、県外5件)
 普代村ふるさと応援寄付の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。また、総務課(☎0194-35-2111、内線115)までご連絡ください。

消費生活支援リーダー講座

久慈市では、各種消費生活に関するトラブルや問題の解決を図るため、地域の支援リーダー養成講座を次の通り開きます。
▶期間…9月16日(木)から平成23年までの7回コース
▶対象…20歳以上の久慈地域の住民30人
▶場所…久慈市役所会議室
▶内容…消費者トラブルに遭わない方法、債務整理の方法、悪質商法の相談事例、インターネット・携帯トラブル事例など
▶受講料…無料(ただし講座によっては自己負担あり)
▶申し込み・問い合わせ先…9月15日(水)までに久慈市生活環境課(☎0194-54-8003)または役場住民課(☎35-2113)に申し込んでください。

いわて合同面接会2010

【盛岡会場】
 岩手県内の就職を希望する人を対象に、県内企業・団体が、企業説明・面談・面接を行います。事前の申し込みで個別面接ができます。(参加費無料)
▶日時…9月7日(火) 12:00~16:00
▶場所…いわて県民情報交流センター(アイーナ)7階アイーナホール
▶問い合わせ先…いわて地域共同就職支援センター(☎019-651-0415)

困っていたら相談を

4件とも事前に予約が必要です

久慈地区法律相談

▶期日…8月25日(水)、9月10日(金)、22日(水)▶**時間**…10:30~15:30▶**場所**…久慈市役所▶**予約先**…久慈市市民課生活安全グループ(☎0194-52-2111)

多重債務者相談

▶期日…8月26日(木)、9月9日(木)、30日(木)▶**時間**…10:00~15:00▶**場所**…久慈地区合同庁舎5階第3会議室▶**予約先**…県北広域振興局消費生活相談室(☎0194-53-4981)

精神保健福祉相談

▶日時…8月20日(金)、9月17日(金)13:30~▶**場所**…久慈保健所(久慈地区合同庁舎2階)▶**予約先**…久慈保健所保健衛生課(☎0194-53-4987、内線246、247)

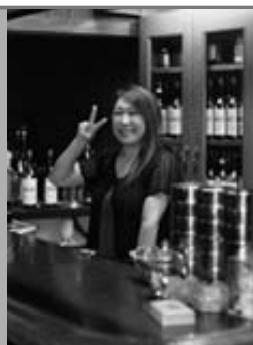
エイズ相談・検査、肝炎ウイルス検査、骨髄バンク登録

▶日時…9月14日(火)①エイズ相談・検査、肝炎ウイルス検査:14:00~16:00、17:00~19:00②骨髄バンク登録:14:00~16:00▶**場所**…久慈保健所(久慈地区合同庁舎2階)▶**予約先**…久慈保健所保健衛生課(☎0194-53-4987、内線246、247)

キャッツアイ CATS EYE

暑い夏を乗り切ろう!!

*OPEN 19:00~
 *CLOSE SUNDAY
 *TEL 090-7061-5337
 0194-35-3625



ふだいまつり

9/3(金)・4(土)・5(日)

おやき・ドーナツなど販売します!!

中央区 三船製菓 ☎35-2020

やませ朝市

9/19、10/17、11/21

8時~13時 普代駅で開催

今年もまたやませ朝市に出店します。よろしくお願ひ致します。

普代ポイントカード会からのお知らせ!!

「毎月10名様にラッキーチャンス、2,000円の商品券が当たります」7月当選者は以下の方々です。

及川悦子様(中央区) 太田チヨ様(太田名部) 小中居敏光様(堀内) 佐々木健一様(黒崎) 須田友三様(旭日区) 中野ヤヨイ様(上区) 野田口ヒロ子様(旭日区) 林下幸子様(上区) 日沼宏介様(旭日区) ほか1名様

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

「ふだいまつり」中日

特等 10,000円(商品券)……5本
 1等 5,000円(商品券)……10本
 2等 3,000円(商品券)……30本
 3等 2,000円(商品券)……50本
 4等 1,000円(商品券)……100本
 5等 700円(商品券)……200本
 6等 500円(商品券)……800本

期日 **9月4日(土)**
 時間: 午前10時~ 場所: 普代商工会前広場

※抽選はお1人様5回(満点カード5枚)まで。予定本数になり次第または午後3時で終了しますので、お早めにお越しください。

9月のこんなこと、あんなこと

日	月	火	水	木	金	土
8/29 (友引) 普代中体育祭		31 (仏滅) 村民税第2期納期限 国民健康保険税第2期納期限	9/1 (大安) ・健康相談(力持・白井)	2 (赤口) ・ジフテリア、百日ぜき、破傷風・麻しん、風しんI期予防接種(受け付け13:30~13:45、㊦)	3 (先勝) ふだいまつり(~5日、普代駅ほか)	4 (友引)
	6 (仏滅) 黄色でわたるとイエローカード		8 (友引)	9 (先負)		11 (大安) ・なこよしランド(9:00~12:00、㊦) ・サタデースクール⑦、⑧ 地区中学校新入体育大会(~13日)
		15 (先負) ・特定健診・大腸がん・肺がん・前立腺がん・胃がん・骨粗鬆症検診(~17日、㊦) 三鉄利用促進デー			17 (大安) その電話 運転席は 圏外です	18 (赤口) ・なこよしランド(9:00~12:00、㊦)
	20 (友引) 敬老の日	21 (先負) 秋の全国交通安全運動(~30日)	22 (仏滅) ・2歳児健康教室(受け付け12:00~12:15、㊦)	23 (大安) 秋分の日	24 (赤口) ・BCG接種(受け付け13:30~13:45、㊦)	25 (先勝) ・なこよしランド(9:00~12:00、㊦) ・サタデースクール⑧、⑨
26 (友引)	27 (先負) ・健康相談(黒崎・太田名部) ・全献血		29 (大安) ・2歳6カ月児歯科教室(受け付け12:00~12:15、㊦)	30 (赤口) ・乳児健診(受け付け12:00~12:30、㊦) ・ブックスタート	10/1 (先勝) ㊦は保健センター ㊧は北緯40度野球場 ㊨は社会体育館 ㊩は管理センター ㊪はふれあい交流センター ㊫は医科診療所 ㊬は子育て支援室 ㊭は海洋センター	

普代小児童
コープス君

●小学校中学年の部

友だちとささえ合うこと

普代小学校5年 下道 樹里さん



友だちがいるからがんばれることってありませんか。
わたしは、さか上がりの練習中、友だちの、「ほ助してあげる」「もう少しだよ、がんばって」という言葉が力となって、少しずつさか上がりもできるようになってきました。

一人ではできないこと、あきらめたくならないことも友だちがいるからがんばれる。わたしにとって、友だちは、とても大切な存在です。
わたしは「風を吹かして海へ」という本には、一樹と拓人という二人の男子が出てきました。二人ははじめ、「友だちみまん」でしたが、自転車でいっしょに海を目指しながら友だちになっていきました。
二人の旅には色々なハプニングがありました。道をまちがえたり、おかしなおじさんに会ったり、雨にふられたり。中でもわたしが心に残ったのは、暑い中、急な坂道を上る場面です。読むと、想像するだけでつかれそうな坂道でした。もしわたしなら、やっぱり海なんて行けないやとあきらめてしまいたいぐらいに。

けれど二人はあきらめずに上り切りました。それは、お互いに負けたくない気持ちから出た力でした。でも、友だち同士でも、ライバルになってがんばることもあるし、上がっていくうちに、相手をはげます気持ちも出てきたと思います。だからこの坂道を二人で乗りこえたことが、二人を友だちにしたと思いました。
もう一つ心に残ったのは、やっと海に着いた時に雨がふって、一樹が熱を出した場面です。いっばい走った後で、一樹はとてもつらいと思いました。でもその時、同じくつかれている拓人が、一樹をしつかりささえていてくれました。わたしは、拓人がやさしいな、拓人も一樹もがんばれと思ったし、つらい時にささえ合う二人は友だちだと思いました。
一樹の熱が下がって家に帰る時、二人は海に着くまでの思い出をとても楽しそうに話していました。最後に手と手を合わせて最高の笑顔で写真を撮りました。一人の自転車のたびなら、こんな笑顔は出ないと思います。
二人はと中でいっばいけんかもしたけど、二人でゴールしたことをよろこんでいると思いました。拓人と一樹は、もう大親友です。
わたしは、この本を読んで、あらためて、友だちとささえ

合うこと、いっしょにがんばることはいいなと思います。拓人と一樹のような大ぼっけんはなかなかないけれど、こまっけている友だちにやさしく声をかけたり、行事等を協力して進めたりして、友だちと力を合わせていきたいです。
友だちをたいせつにして、自分をほげましてくる友だちにはありがとを言いたいと思います。
(原文のまま)堀内小4年時に受賞した作品です

畳工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替

沢口畳店

普代村13-12-8 TEL・FAX 0194-35-2561

2011年7月24日 アナログ放送終了

地デジ

映らないときは、坂下電化センターまで。

(有)坂下電化センター TEL 35-2138

塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

読書感想文コンクール・優秀賞作品紹介④

税込
めがね一式 **15,750円**

使いすて **コンタクトレンズ販売**

普代村中央区 **まつば時計店 ☎35-2276**

明日くる **アスクール**

オフィス用品を翌日お届け!

オフィス用品デリバリーサービス! 無料カタログ申込は下記まで

最北街伝説の地 鶴島神社前 **のだ事務機**

☎0194-36-1030 FAX0194-35-3016

岩手日報普代販売センター 金子新聞店

普代小3、4年生の46人は7月15日、芦渡の金子英雄さん(67)宅裏庭で村天然記念物・チョウセンアカシジミの成虫観察会をしました。「チョウセンアカシジミの会」代表の尾形洋一さん(57=宮古市)を講師に、子どもたちは珍チョウの生態などを真剣に学びました。実はこのチョウ、ロシアと朝鮮半島、中国、日本のごく1部にしかいないチョウで、昔、朝鮮半島と日本が陸続きだったことを証明する貴重なチョウです。そんなチョウが村にはたくさん生息していましたが、河川や道路の工事などで、チョウが生きるために必要なトネリコの木が伐採され、絶滅の危機に陥りました。平成12年、チョウを守るため教育委員会や村民有志が産卵数の調査やトネリコの木を植え保護活動を実施。約3,500個だったチョウの卵は平成16年には10,000個以上にもなりました。たくさんのチョウが再び舞い始めたのです。チョウを知ること。それは身近な生態系を学び、環境を考えること…。チョウを守ること。それは古里の自然を守ること…。小さな命が私たちに語りかけます。



真剣な表情でそっとチョウを観察します



「いたいた一、チョウだよ！」



チョウセンアカシジミの先生・宮古市の尾形洋一さん。「チョウセンアカシジミの会」の代表も務め、県内外で保護活動をしています



トネリコに産み付けられた約1mmほどのチョウの卵



チョウセンアカシジミ
学名：コレアナ・ラファエリス
7月15日撮影



「今年もいっぱい飛んでだよ」と笑顔をみせる金子英雄さん。10年以上保護活動を続けています



金子英雄さん宅の裏庭にあるトネリコの木は約450本。「毎年たくさんのチョウを子どもたちに見せたい」と、トネリコの木を枝払いなどして環境を整えています

広報ふだい 8月号 No.579

発行日 平成22年8月19日
編集 普代村役場 総務課
〒028-8392
岩手県下閉伊郡普代村
第9地割字銅屋13番地2
TEL 0194-2111 FAX 0194-3017
ホームページ <http://www.vill.fudai.iwate.jp>
電子メール fudai@vill.fudai.iwate.jp
印刷 有限会社 九戸印刷

▼皆さん今年は本当に暑いですね。「酷暑」なんて言われていますが、この暑さはいつまで続くのでしょうか。机にあるパソコンの熱も気になりました▼パソコンといえば、今や役場では1人に1台が常識。毎日の日課はそのパソコンに電源を入れ、インターネットで天気を見て、電子メールを確認することです。もちろん「広報ふだい」の原稿もパソコンで作ります▼ここ10年ぐらいで爆発的に普及したインターネット。村でも「地域情報通信基盤整備事業」でインターネットの環境が整備されます。これを機に村おこし!といきたいところですが、皆さん、何かいいアイデアがないでしょうか▼夕方になると、子どもたちの太鼓の練習の音が聞こえてきます。9月3日から3日間、ふだいまつりが行われます。今年は写真と一緒に動画も撮ろうかな?なんて考えています。(森田)

ホッと一息

